

指名通知等で免除されている場合を除き、地方自治法施行令第167条の16及び大崎市契約規則第35条により、落札者は、契約締結までに請負代金の100分の10以上の額の契約保証金を納付することになっています。契約保証金は、下記の五つのいずれかの方法で納付又は納付に代えることができます。

- | | |
|--|-------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 契約保証金の納付
財政課が発行する納入通知書により、金融機関等で現金を納付します。 (2) 金融機関等の保証
金融機関等が保証する保証書（履行後は、保証書をお返しします。） (3) 保証事業会社の保証
保証事業会社の前払保証とセットでの利用になります。 (4) 公共工事履行保証証券（履行ボンド）による保証
市が、受注者から委託を受けた保険会社と履行保険保証契約を結びます。 (5) 履行保証保険契約の締結
受注者が、市を被保険者とする履行保証保険を結びます。 | } 納付

} 納付に代える
担保の提供 |
|--|-------------------------------|

(1) を選択した場合は、速やかに契約保証金を納付し、その領収書の写しを別紙様式1-2「契約保証金納付届」に添付して、契約書と併せて提出してください。

(2) ～ (5) を選択した場合は、保証証券等原本を契約書と併せて提出してください。

2 契約書の提出

大崎市契約規則により、契約締結は落札後7日以内に行わなければなりません。下記の事項を参照のうえ、記載例のとおり物品売買契約書又は業務委託契約書を作成し、添付書類を整えて提出してください。

なお、特段の理由もなく契約書を提出しないなどにより、落札後7日以内に契約が締結されない場合は、落札者としての地位を放棄したものとみなし、指名停止等の措置をとることがありますので、提出期限を厳守するようお願いいたします。

1 契約書の作成要領 … p3の記載例参照

<契約書作成上の注意点>

- 作成部数 2部作成すること。契約書と設計図書は、袋とし、表・裏面に割り印を押印する。
- 収入印紙 2部のうち、1部のみに貼付する。(物品の売買、賃貸借の場合は不要)
- 契約番号 指名通知書又は入札公告のとおり記入する。
- 件名 指名通知書又は入札公告のとおり記入する。(物品の売買の場合は品名)
- 履行場所 指名通知書又は入札公告のとおり記入する。
- 履行期間 契約締結日翌日から指名通知書又は入札公告記載の日付までとする。
- 請負代金額 入札書(見積書)記載金額に100分の110を乗じた額をアラビア数字(例:123,000)で記入すること。ただし、取引に係る消費税及び地方消費税の額は、課税事業者のみ記入し、免税事業者は記入しないこと。
- 契約保証金 請負代金額の100分の10以上の金額を記入する。指名通知等で免除とされている場合には「免除」と記入する。
- 成果物の納入場所 指名通知書または入札公告のとおり記入する
- 契約年月日 手引きに記載の契約日を記入する。

※ 請書を提出するよう指示があった場合は、請書1部を提出する。

2 添付書類(契約書と併せて提出願います。)

- (1) 契約保証に関する届出書(別紙様式1-1)
- (2) 契約保証金納付届(別紙様式1-2)又は契約保証の保証証書等
- (3) 消費税に関する届出書(別紙様式1-3)

3 契約保証金に関する書類(完了後に提出願います。)

- (1) 契約保証金等返還請求書(別紙様式1-4)
添付書類: 検査合格通知書の写し, 契約保証金納付書の写し(現金納付のみ必要)
- (2) 保証書に係る領収書(別紙様式1-5)(金融機関等の保証書を提出している場合)

3 契約締結

契約の締結は、地方自治法第234条第5項の規定により、契約書へ発注者及び受注者がそれぞれ記名押印して相互に取り交わすことにより成立します。契約締結完了後、提出された契約書2部のうち、印紙が貼付されていない方の契約書を渡します。

4 着手届及び業務工程表の提出

業務委託契約の場合には、別紙様式2「着手届及び業務工程表」を、契約締結後10日以内に提出していただくことになります。

『 物品売買契約書 』 の記載例

- | | |
|--------|---|
| 1 契約番号 | 指名通知書又は入札公告のとおり記入すること。 |
| 2 品 名 | 品名を記入すること。(件名に「〇〇購入」とある場合は、「購入」を抜いて記載。) |
| 3 数 量 | 納入数量を記入すること、記載しきれない場合は「別紙仕様書のとおり」と記入すること。 |
| 4 納入期限 | 指名通知書又は入札公告のとおり記入すること。 |
| 5 納入場所 | 指名通知書又は入札公告のとおり記入すること。 |
| 6 契約金額 | 金 1, 100, 000円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 100, 000円) |

注1 () の中は、課税事業者である場合のみ記入すること。

- 2 免税事業者は、「請負代金額の欄」に、入札書に記載した額に1.10を乗じた額を記入し、() の中は、記入しないこと。

- | | |
|---------|---|
| 7 契約保証金 | 金 110, 000円
※指名通知等で免除とされている場合は「免除」と記入すること。 |
|---------|---|

『 業務委託契約書 』 の記載例

- | | |
|-----------|---|
| 1 業務委託番号 | 指名通知書又は入札公告のとおり記入すること。 |
| 2 委託業務の名称 | 指名通知書又は入札公告のとおり記入すること。 |
| 3 委託業務の場所 | 指名通知書又は入札公告のとおり記入すること。 |
| 4 履行期間 | 契約締結日の翌日から指名通知書又は入札公告記載の日付までとする。 |
| 5 業務委託料 | 金 1, 100, 000円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 100, 000円) |

注1 () の中は、課税事業者である場合のみ記入すること。

- 2 免税事業者は、「請負代金額の欄」に、入札書に記載した額に1.10を乗じた額を記入し、() の中は、記入しないこと。

- | | |
|---------|---|
| 6 契約保証金 | 金 110, 000円
※指名通知等で免除とされている場合は「免除」と記入すること。 |
|---------|---|

大崎市長 様

契約保証に関する届出書

今回の契約にあたり、契約保証に関する事項を下記のとおりお届けします。

住 所

氏名又は名称

印

記

1 契約番号

件 名

2 契約保証の方法について（次の番号に○を付すこと。）

- (1) 契約保証金の納付
- (2) 金融機関等の保証
- (3) 保証事業会社の保証
- (4) 公共工事履行保証証券による保証
- (5) 履行保証保険契約の締結

契約保証金納付届

令和 年 月 日

大崎市長 様

住所

氏名又は名称

印

下記のとおり契約保証金を納付したので、領収書写しを貼付してお届けします。

記

契約番号及び件名			
契約金額		契約保証金	
(領収書写し貼付欄)			

消費税に関する届出書

令和 年 月 日

大崎市長 様

住所
氏名又は名称

印

下記の契約締結にあたり、当事業者は消費税法に規定する

課税事業者

免税事業者

(いずれかを＝線で抹消すること)であることを届出します。

記

契約番号

件 名

契約保証金等返還請求書

令和 年 月 日

大崎市長 様

(件名) 第 号

が完了しましたので、下記契約保証金の返還を請求します。

保証金額 金

								円
--	--	--	--	--	--	--	--	---

住 所

氏名又は名称

印

振込先金融機関名・口座番号・口座名義人

○をつけてください。

金融機関名 _____ 銀行 信金 信組 農協 () _____ 支店

○をつけてください。

左づめで記入

預金種目 普通 当座 () 口座番号

--	--	--	--	--	--	--	--

口座名義人 _____

- ※ 添付書類 検査合格通知書の写し
契約保証金納付書の写し (現金納付のみ必要)
保証書に係る領収書 (金融機関等からの保証書返還請求時のみ必要)

令和 年 月 日

大崎市長 様

住 所

氏名又は名称

印

貴職から保証書（変更契約書がある場合には変更契約書を含む。）を領収したので、金融機関に返還すること及び今後、保証書の滅失、き損等につき一切の責任を負うことを約します。

契約番号

件 名

着手届及び業務工程表

令和 年 月 日

大崎市長 様

住 所
氏名又は名称

印

契約書第3条の規定に基づき、下記のとおり着手するとともに業務工程表を別紙のとおり提出します。

記

1 契 約 番 号

2 件 名

3 履 行 場 所

4 契約締結年月日 令和 年 月 日

5 履 行 期 間 令和 年 月 日から 令和 年 月 日

6 請 負 代 金 額

億	千	百	十	万	千	百	十	壱
---	---	---	---	---	---	---	---	---

円也

7 着 手 日 令和 年 月 日

8 業 務 工 程 表 別添のとおり

業 務 工 程 表

契約 約 番 号	件 名	履 行 場 所	受 注 者 氏 名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	備 考	
																	種 別
業 務 日 数						100%											
	日				進捗率	50%											

- (記載方法)
- 1 業種、種別、細目、数量は仕様書により記入すること。
 - 2 進捗率欄は、折線グラフにより、実線で記入すること。
 - 3 変更の場合は、前回分を黒書で、変更分赤書で記入すること。
 - 4 1葉で記入できない場合は、適宜枚数を増やすこと。